

開講年度	毎年度	開講学期	夏学期 冬学期	プログラム区分	研究能力開発プログラム		
時間割番号	0205	必修・選択	必修	推奨受講年度	1～3年目	時間数	2
担当講師	土居 修身 (Osami Doi)						
研修題目 知的財産権(Intellectual Property Right)							
研修のキーワード 知的財産権(intellectual property right)、特許権(patent)、知的財産権(intellectual property strategy)、知財成果(intellectual, property result)、活用方法(the practical use method)							
研修の目的 大学の研究成果を社会に還元するためには、研究者として知的財産権の有効的活用方法を知る必要がある。そのために、知的財産権についての基礎的知識、知財戦略の概要及び研究開発の知財成果について学ぶ。							
研修の到達目標 (1) 知的財産権の基礎を理解している。 (2) 知財戦略の概要を理解している。				(3) 研究者として研究開発の知財成果について効果的な活用方法を理解している。			
研修の概要 大学における知的財産権は、企業との共同研究開始時や競争的研究資金応募時に研究シーズとして活用できるが、研究成果から発明を創出し、知的財産権を獲得するまでには、研究者として重要な役割を果たす必要がある。また、産業上有効な知的財産権を確保することは、社会的にも大きな意義を持つ。そこで、知的財産権確保が円滑に行われるために、研究者として身につけるべき知的財産権の基礎などを、講義形式で学習する。							
学習項目 大学における知的財産権について理解を深めることを目的に、以下の項目について学習する。 (1) 知的財産権の基礎知識 知的財産基本法の概要、知的財産権の種類、大学における知的財産権 (2) 研究成果としての発明 発明の創出から権利化、権利の活用、特許電子図書館の利用方法				(3) 「良い特許とは？」 実例から学ぶ望ましい特許、知財戦略			
研修時間外に求められる課題に関する情報							
参考書 (購入する必要はないが、推奨する図書)							
連絡先	社会連携推進機構						
参照ホームページ	愛媛大学知的財産センター http://www.ccr.ehime-u.ac.jp/cip/index.shtml 特許庁 http://www.ipa.go.jp/daigaku_shien.html						
その他							